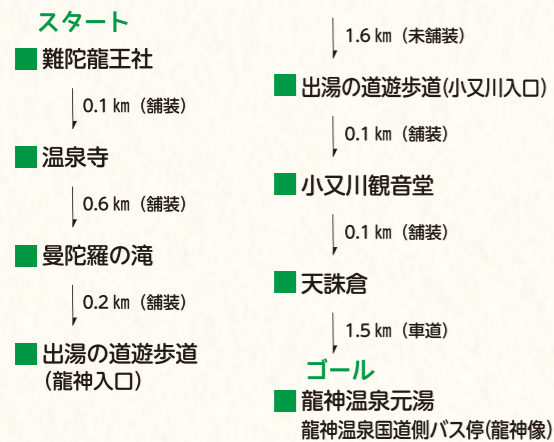


おすすめ周遊コース①

(公共交通機関でお越しの方も楽しめる!)

距離: 約 4.2 km 所要時間: 約 3 時間



おすすめ周遊コース②

(公共交通機関でお越しの方も楽しめる!)

距離: 約 3.6 km 所要時間: 約 3 時間



おすすめ周遊ロングコース③

(公共交通機関でお越しの方も楽しめる!)

距離: 約 8 km 所要時間: 約 5 時間



ACCESS



公共交通機関をご利用の場合

JR 紀伊田辺駅から
龍神バス
紀伊田辺駅から龍神温泉下車 約1時間20分

聖地巡礼バス (期間限定)
高野と熊野をつなぐ路線バスです。
龍神自動車(株) TEL:0739-22-2100



[龍神自動車(株)]



マイカーをご利用の場合

大阪松原JCTから 156km (約2時間30分) 名古屋から 273km (約4時間40分)
和歌山ICから 95km (約1時間40分) 伊勢から 214km (約3時間55分)
有田ICから 70km (約1時間20分)



※高野龍神スカイラインの冬期走行は、積雪や凍結などに注意してください

RYUJIN RENTAL CYCLE

いつも何気なく車で走っていた道も自転車に乗ってみると
違う景色、魅力的なスポットがもっと見つかるかも…!

貸出施設はコチラ! //



元湯

和歌山県田辺市龍神村龍神37
年中無休 TEL:0739-79-0726



G.WORKS

和歌山県田辺市龍神村福井493
水曜日休 TEL:0739-77-0785



商工会

和歌山県田辺市龍神村西376
土日祝休 TEL:0739-78-0472



タネリ

電動アシスト付
マウンテンバイク(eバイク)
登り坂もスイスイ♪



詳細はコチラ!

(公社)龍神観光協会
TEL.0739-78-2222
田辺市龍神村西376
ryu-navi@mb.aikis.or.jp



この製品は、FSC®認証材、再生資源、およびその他の管理原材料から作られています。

龍神温泉郷
ryujinonsen-Gou

探索マップ

出湯の道遊歩道

出湯の道とは

龍神温泉源泉が湧く湯本地区と龍神小又川温泉源泉が湧く小又川地区を繋ぐ遊歩道です。この道は戦時には監視台へ行くための道として、また地域間を繋ぐ生活道として利用されてきた道でしたが、自動車道の発展によって利用されなくなり歴史から埋もれていた道でした。そこで、改めてこの地域に元々ある資源を再発見し、観光低山トレッキング・遊歩道散策コースとして楽しんでいただくため、また、こんこんと湧く二つの源泉地をぐるりと繋ぐことから新たな名称**出湯(いでゆ)の道遊歩道**と名付け、道普請をいたしました。村の長閑な暮らし、四季折々の顔を見せる遊歩道、疲れを癒す温泉郷をぜひ楽しみ下さい。



遊歩道について

◇距離 約 1.6Km ◇所要時間 約 2時間
◇高低差 約 300m

火気厳禁

ゴミは必ず持ち帰りましょう



龍神温泉郷 ryujinonsen-Gou

出湯の道遊歩道 探索マップ

近隣の施設

お宿

- 1 旅館上御殿
- 2 旅館下御殿
- 3 旅館有軒屋
- 4 料理旅館萬屋
- 5 旅館さかい
- 6 龍神温泉元湯別館
- 7 民宿小又川
- 8 癒しの里小又川バンガロー
- 9 美人亭
- 10 民宿ささゆり
- 11 季楽里龍神

飲食店

- 16 Tofu&Botanicalkitchen Loin
- 17 Take out Cafe kanon
- 18 ほったて小屋
- 19 松阪食堂
- 14 道の駅龍神 木族館
- 20 香房ゆず夢 cafe
- 11 季楽里龍神

日帰り温泉

- 21 龍神温泉元湯
- 2 旅館下御殿
- 11 季楽里龍神

おみやげ

- 12 若山屋商店
- 13 花屋商店
- 14 道の駅龍神 木族館
- 11 季楽里龍神
- 15 龍神は〜と

トイレ

- 龍神温泉公衆便所
- 龍神温泉浄化センター
- 紀の国新王子公衆便所
- 季楽里前公衆便所

探索スポット

其一 温泉寺
弘法大師所縁の薬師如来像を祀った龍神温泉のお寺。難陀龍王様のお告げが聞こえるかも…



其二 曼陀羅の滝
中里介山の小説「大菩薩峠」の主人公が洗眼治療した滝。弘法大師修行の場ともいわれています。※滝への進入はご遠慮下さい。



其三 山頂広場
山頂尾根には休憩ポイントとして拓けた広場がありゆっくり休憩できます。戦時中はこの尾根沿いに監視台がありました。



其四 龍神温泉と龍神小又川温泉の源泉タンク
温泉の湧く両地区の源泉槽がルート上にあります。どちらの源泉も泉質良好。ここから各温泉施設へ引湯されています。写真は龍神温泉の源泉タンクです。



其五 小又川ビューポイント
遊歩道沿いから眼下を覗くとゆっくりと時間の流れる村の暮らしが見えます。



其六 小又川観音堂
1787年に安置されたとされる千手観音像を祀る小又川地区のお堂です。正式名称は「十一面千手千眼観世音菩薩立像」。



其七 天誅倉
県指定文化財。天誅組を脱退した河内勢一行が幽閉された倉。倉の中には紹介動画とともに、党首の残した辞世の句も展示しています。



其八 難陀龍王社
龍神温泉の神様。宇宙を統べる八大龍王の長であり、弘法大師へ夢のお告げをされ、龍神温泉が世に広まったと伝わっています。

